

令和6年度 獨協医科大学公開講座

栃木県民カレッジ連携講座(健康スポーツコース) 共催: 獨協医科大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター 後援: 栃木市、栃木市教育委員会

1. 募集定員 各回80名
2. 受講料 無料
3. 会場 栃木保健福祉センター検診ホール
4. 住所 栃木市今泉町2-1-40
5. 申込方法 FAX (裏面のFAX申込書) または右上のQRコードにてお申込みください。
6. 申込先 獨協医科大学地域共生協創センター FAX 0282-86-1300



1

1回目 11月5日(火)13:30~15:00

第1部

『再生医療最前線』

～関節が痛い変形性関節症の最新治療～

関節痛の最も多い原因である変形性関節症は80歳までにほぼ全ての人にある程度生じると言われています。その症状は、体重がかかる関節では歩行や立ち上がる時に痛みが生じ、手指の変形性関節症では痛みや手指の変形が生じます。本講演では、変形性関節症による関節痛の病態から従来の治療についてご説明するとともに、変形性関節症の治療に対する再生医療として近年行われている多血小血小板療法(PRP療法)について解説いたします。



整形外科
講師
瓜田 淳

第2部

『再生医療最前線』

～血管が詰まる閉塞性動脈硬化症の最新治療～

心臓を栄養する血管が詰まるのが「狭心症・心筋梗塞」ですが、手や足等、四肢の動脈が詰まる病気を「末梢動脈疾患」と呼びます。手・腕などの上肢の動脈が詰まる病気の中には、膠原病関連血管炎やパージャーマン病などがあります。また糖尿病の患者さんや透析の患者さんに多くみられるのが足の動脈が詰まる「下肢閉塞性動脈硬化症」です。本講演会では「下肢閉塞性動脈硬化症」を中心にその診断と治療法、そして足の傷がなかなか治らない重症な動脈の血流障害の患者さんにはどのような治療法があるのか、当院で実施できる血管治療から再生医療まで解説したいと思います。お困りの患者さんやご家族の方に情報提供することで、少しでもお役に立てれば幸いです。



再生医療センター
センター長
佐久間 理 吏

2

2回目

11月13日(水)13:30~15:00

『婦人科がんの予防と早期発見』

がんによる死亡を減らすには、予防と早期発見が重要ですが、予防できるがんというのは実際には多くはありません。その中で、子宮頸がんはワクチンで予防ができるようになり、子宮体がんはピルによる月経コントロールや肥満の解消が発がんリスクを減らすことが分かってきました。本講演では、婦人科がんのリスクを減らすにはどうしたらよいか。また検診のほか、早期発見にむけて病院受診のタイミングなどお話しいたします。



産科婦人科学
教授
三橋 暁

3

3回目

11月20日(水)13:30~15:00

『救急医療・災害医療』

救急医療や災害医療と聞いて、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべるでしょうか？本講座ではわが国の救急医療システムについて概説するとともに本県での取り組みについて紹介します。また救急医療の一環として、ドクターヘリや集中治療管理についても触れたいと思います。さらに近年、局地災害や大規模災害、激甚災害が各地で頻発していますが、わが国の災害医療体制について、保健医療・福祉の観点から解説させていただきます。



救急・集中治療医学
教授
和氣 晃 司

先着順での受付とさせていただきます。
受講決定のご連絡は参加券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。

本年度から1回毎の申し込みが可能となりました。